栄養豊富なゴーヤーで元気いっぱい♪

5月8日はゴーヤーの日

糸満市ではゴーヤーの拠点産地として、5月8日の「ゴーヤーの日」から8月5日の「裏ゴーヤーの日」まで、産地ブランドの確立や消費拡大などを目的に、さまざまな取り組みが行われています。取り組みの一環として、5月8日(水)に喜屋武小学校の4年生から6年生を対象に「ゴーヤーの日」出前授業、5月10日(金)に真壁こども園と喜屋武こども園でゴーヤーの苗植え体験が行われました。出前授業では、ゴーヤーの出荷量、栽培、料理の説明やゴーヤージュースの試飲体験があり、試飲し苦い顔をする児童らをみて体育館には笑い声が響き渡りました。JAおきなわ糸満支店から給食の食材として糸満産ゴーヤーが274kg提供され、児童らは同日の給食に出されたゴーヤーとささみのサラダを笑顔で味わっていました。また、苗植え体験では、プランターに一株ずつ丁寧に苗を植え、「大きくなーれ!」「たくさん水を飲んでね」と声を出しながら水やりをしました。体験の最後には「どうしてゴーヤーはおおきいのとちいさいのがあるんですか」、「どうしてゴーヤーは苦いんですか」と質問が多く飛び交っていました。

災害時の行動を振り返ろう

こどもと考える防災教室

5月11日(土)、災害発生時の自身の行動を振り返るとともに、災害発生時の適切な行動について学ぶことを目的に、がじゅまる児童センターで「こどもと考える防災教室」が開催されました。参加した糸満南小学校3年生の富名腰珠衣さんは「この前の津波の時は、自分のかばんに家族全員分のパンを入れて逃げました。今日の話を聞いて、やっぱり津波は怖いと思いました」と話しました。

読み聞かせ活動で教育環境が向上

三和中学校読み聞かせの会さしぐさ 受賞報告

三和中学校読み聞かせの会さしぐさが、令和6年度「子供の読書活動優秀実践校・園・図書館・団体(個人)」の文部科学大臣表彰を受賞し、その喜びを報告するため、5月20日(月)市役所を訪れました。代表の渡久地くにさんは「今回、立派な賞をいただき、メンバーの励みになりますので、これからも頑張っていきます」とうれしそうに話しました。

みんなで千葉ロッテを応援しよう!

パーソル パ・リーグ公式戦チケット贈呈

麦飯石の水presents2024パーソル パ・リーグ公式戦オリックス・バファローズ対千葉ロッテマリーンズの試合が沖縄で開催されるにあたり、有限会社美ら島、サザンビーチホテル&リゾート沖縄、株式会社大洋クリーナー、ゼロスポーツ、有限会社マルヨシ運輸、スカイレンタリース株式会社の6社から観戦チケット計100枚が贈呈され、その贈呈式が4月24日(水)、市役所で行われました。

地元の食材を楽しんで♫

第27回JAおきなわ糸満支店 うまんちゅまつり

第27回JAおきなわ糸満支店 うまんちゅまつりが4月27日(土)、道の駅いとまんで開催されました。当日は、JAおきなわ糸満支店の女性部によるサーターアンダギーとポテトフライの販売や、和牛改良組合の牛汁、山羊生産部会のヤギ汁販売のほか、市内保育園児によるダンスやフラダンスなどのステージイベントなどが行われ、多くの来場者を楽しませていました。

2周年をたくさんの子どもたちとお祝い♪

くくる糸満周年祭

令和4年4月に開館したシャボン玉石けん くくる糸満が、今年で2周年を迎えるにあたり、ゴールデンウィーク期間中の5月4日(土)から5日(日)にかけて、くくる糸満周年祭を開催し、2日間で計1万人の来場者が訪れました。4日(土)には、子どもたちのダンスイベントや工作体験、5日(日)はパトカーと消防ポンプ車の乗車体験、ミニ四駆体験が行われたほか、両日とも、そばづくり体験や青果特別販売が行われ、多くの家族連れでにぎわいました。

また、SNSなどを中心に活躍し、バネ人間の愛称で親しまれている外間友喜さんの大ホールイベントでは、子どもたちの頭を飛び越えるパフォーマンスを披露し、たくさんの歓声があがりました。大ホールイベントを終え、外間さんは「出身地の糸満市のイベントに初めて出演しましたが、私の掛け声にたくさんの子どもが返してくれたり、大人も一緒に盛り上がってくれたので、とてもうれしかったです。今後も地元糸満を盛り上げる為に、多くのイベントなどに出演したいです」とうれしそうに話しました。